

2017年2月15日(水)

国際ロータリー第2840地区ローターアクト
第17回地区年次大会 参加報告書

報告者:五十嵐秀行

本年2月11日土曜日、地区ローターアクトの年次大会がございましたので、参加して参りました。

参加者

地区役員:地区ローターアクト委員 岸さん

出席:伊勢崎RAC 会長・大会ソングリーダー 高橋美帆さん 幹事・地区会計・地区年次大会会計部会長 松崎真祐さん 会計 齋藤宏平さん 今年度新入会員・地区年次大会記念誌部会長 佐野和穂さん 今年度新入会員 荒川和之さん(伊勢崎中央RCご紹介入会者)

米山奨学生 レ・ドゥックさん

伊勢崎RC 提唱ロータリークラブ会長 森田さん 幹事 新井さん
奉仕プロジェクトGL 小此木さん R・Aチーム 井下さん 五十嵐(TL)

大会概要

日時:2017年2月11日(土) 受付12:30 開会13:30 閉会17:00

懇親会17:30~19:30

場所:桐生プリオ・パレス

大会ホストロータリークラブ:桐生ロータリークラブ

登録:218名 (来賓22. 当地区RC79. 米山2. インターアクト9. ローターアクトOB・OG11. 友好地区RAC24. 当地区RAC71)

テーマ【アクティブ】

主なプログラム

<開会式>

- ・ 開会宣言・一斉点鐘・国歌ローターアクトソング斉唱・RA活動指標唱和
- ・ 来賓参加者紹介・式辞・来賓祝辞・歓迎の辞・地区RA代表挨拶・記念撮影

<記念プログラム>

- ・ 2840地区クラブ活動報告
- ・ 2840地区活動報告
- ・ 2840地区発表

<閉会式>

- ・ 総評・謝辞
- ・ 閉会宣言・一斉点鐘

<懇親会>

- ・ 開会挨拶・乾杯
- ・ アトラクション・友好地区PR
- ・ 謝辞・閉会挨拶



登録・受付

2月11日土曜日 12時30分から受付・登録でありましたが、桐生プリオの駐車場には、続々とバスや車が駐停車し、人が集まりました。ローターアクトは、9時から準備を開始し、午前中にリハーサルまでした上でのお出迎えでありました。また、アクトは、それぞれ役割分担をしていて、会場案内係、看板係、駐車場係、バス係、受付係、来賓室控え係、記録係、ぐんまちゃん等等、皆責任をもってこなしておりました。

開会式

しっかり準備された司会・進行の中、13時30分に開会となり、地区内ローターアクトクラブ全会長が一斉に息の合った点鐘を行いました。国歌とローターアクトソングの斉唱の際、壇上にはソングリーダーの高橋美帆会長が立ち、立派に指揮を振りました。続いて、ローターアクトの活動指標の唱和がありました。私も今更ながらその意味をかみしめました。これは、アクトに関わる全てのロータリアンが意識すべきものであります。



ローターアクト活動指標

我等はロータリー精神に則り、指導力を開発し、健全なる市民精神を育成するために、次の指標に向かって修練を積もう。

1. 会員相互の友愛を深め、各自の人間開発に役立てよう
1. 職業人としての誇りを持ち、その責務の達成に努力しよう
1. 地域社会を識り、奉仕を実践しよう
1. 国際理解に努め、世界の平和に寄与しよう

そして、来賓・参加者紹介の後、豊川一男ガバナーから式辞があり、亀山豊文桐生市長の祝辞をいただき、飯島千明地区R・A委員長と吉田栄佐桐生RC会長の歓迎の辞がございました。そして、笹口真希地区ローターアクト代表の挨拶では、地区ターゲット「#FUN」についての説明がありました。それは、アクトの活動には「楽しい」という感情が不可欠で、楽しいところには自然と人が集まる、地区のみんなで見分ち合せて、自分たちの感じた「FUN」をたくさんの人に拡散し、共有しよう、そして、ローターアクトの活動を広めたい、といったことでした。これは、もしかするとロータリークラブにも当てはまることではと思いました。

その後、別室で記念撮影がありましたが、人数が多いのに撮影用の段の用意がなかったことから、全員の顔が写らない残念なものとなりました。これは、来年以降の反省点と思われます。

記念プログラム

約30分の休憩の後、15時から記念プログラムが始まりました。

まず、各ローターアクトクラブの活動の報告・発表がありました。伊勢崎ローターアクトクラブの発表も、なかなかすばらしいものでした。3名しかいない状態でスタートし、その後、6名になり、更に増えて8名になったこと、伊勢崎のお祭りの際の清掃事業、天啓園秋祭り支援、サンタ例会、RYLA研修、地区行事や他クラブの特別例会(卓球、バドミントン、BBQ)参加等、多くの事業を行えるようになり、また、楽しく賑やかにクラブ活動ができている様子がよくわかり、大変よくまとまっていました。伊勢崎中央RC・群馬境RCの紹介で計2名が入会しました。群馬境RC主催のジャズコンサートに裏方として参加もしました。更に、地区に会計や部会長を輩出しました。伊勢崎ローターアクトクラブのクラブターゲット「Restart」は、高橋会長の下、達成できていることが確認できました。



そして、全8クラブの発表が終わり、次に、地区の活動報告と発表があり、記念プログラムが終了となりました。今回、藤岡RACと富岡RACが休会となっており、そのOB・OGの参加はございましたが、そのアクターの参加・発表等はありませんでしたので、その点は残念でした。

閉会式

記念プログラムの終了後、ただちに閉会式となりました。宮内敦夫ガバナー・ミニーの総評、市川宜勅地区年次大会実行委員長の謝辞、閉会宣言、そして、地区内ローターアクトクラブの全会長の一斉点鐘があり、17時に閉会となりました。

その後、約30分の休憩となりました。



懇親会

17時30分の開会挨拶、乾杯により、懇親会が始まりました。そして、しばし歓談の後、アトラクションとなりました。桐生名物のうどんを二人羽織で食べたり、スプーンでピンポン球をリレーしたり、全員参加に近いアトラクションで、かなり盛り上がりました。しかも、豊川ガバナーは積極的にこれらに参加して下さり、盛り上げに一役買われていました。その後のアトラクション表彰式では、豊川ガバナーと、OB・OGのお子様表彰を受けていました。



楽しいアトラクションの後には、友好地区（栃木、新潟、東京、埼玉南東部、茨城）のローターアクトの数名からそれぞれのPR等がありました。そして、岸慈音地区ローターアクト委員からの謝辞は、アクトのことを真剣に考え、次を担う気構えを感じるものでした。その後、地区代表から地区年次大会実行委員長・部会長への感謝の言葉、実行委員長の閉会挨拶で、19時30分に無事終了となりました。



今回の大会を見て感じたことは、ローターアクターが自分たちで考え、協力し合い、大会を作り上げたことで、ひとりひとりが成長し、将来、地域社会や職場等でリーダーとして活躍することが十分期待できる、ということです。これからも、ロータリーはアクトを支援して若者の健全育成に寄与することが望まれると思います。